

「ワークシート① 危険を家から追い出す

- 学習のねらい： 1. 自分の家のリスクを知っておく。
2. 必要な対策を考える。

(活用例)

- ・ 地震発生時の屋内の被害に関する映像などを見せてから取り組ませる。
- ・ 家に持ち帰り、家族と相談して記入する（家族への周知も図る）。

(指導上のポイント)

◆被害軽減の方法

【家具の転倒防止】

- ・ 固定する。寝る位置を工夫する。
- ・ タンスなどの上に重い荷物を置かない。
- ・ 本棚の上層の棚に辞書や図鑑などを置かない。
- ・ 照明器具の落下防止対策をする。
- ・ 突っ張り棒と転倒防止シートを併用する。など

【窓ガラスの飛散防止】

- ・ 割れにくい強化ガラスを使う。
- ・ 飛散防止フィルムを貼る。など

【逃げ道の確保】

- ・ ドアのそばの家具について転倒防止対策を行う。

(指導上のポイント)

- ◆火災時の避難方法や消化器の使い方について、本冊「2家にいる時に大地震が起こったら」を参照してください。
※消化器で消せるのは、天井や壁に広がらない規模までです。

防災ノート(ワークシート①) 高校生版

危険を家から追い出す
家の中を点検しておく、災害時の危険を減らすことができます。

落下と飛散	<p>窓ガラスが割れ、食器が落ちて破片が飛び散ることがあります。 夜、地震が起こり、停電している屋内で、あなたは行動しなければならぬかもしれません。</p>	<p>○家の中で破片が飛び散りそうな場所 リビングの窓</p>	<p>○あなたの家の対策は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 強化ガラスに替える。 ・ 飛散防止フィルムを貼る。
転倒	<p>重い家具が倒れ、下敷きになることで、動けなくなり、火災や津波から避難できないことが考えられます。また最悪の場合、死亡することが考えられます。</p>	<p>○転倒しそうな家具 寝室のタンス</p>	<p>○あなたの家の対策は？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 差し木をタンスの下に入れて転倒を防止する。 ・ 壁に金具で固定する。 ・ 寝る位置を工夫する。
火災	<p>地震の代表的な二次災害である火災は、関東大震災や阪神・淡路大震災で、被害を大きく広げる原因でした。</p>	<p>○家の中で、地震により火災原因を引き起こす原因となるもの ストーブ</p>	<p>○あなたの家の対策は？</p> <p>消化器を使う。 地震や消し忘れに対応した機器に交換する。</p>
その他	<p>揺れや液状化で家が傾くと、ドアが塞み開けにくくなる場合があります。ガスの配管が損傷することでガス漏れの危険もあります。</p>	<p>○上記以外にあなたの家で危険だと思うところはありませんか？ プロパンガス 対策：ボンベをしっかりと固定する。</p>	

◆家の安全点検について、家族で話し合い感想を書きましょう。
例) リビングに落ちてくる物が多くあることが分かった。